



OKAYAMA International Circuit

AC

# SUPER FORMULA

## in OKAYAMA

### SUPPLEMENTARY REGULATIONS

### 特別規則書

- 2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦
- 2020年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権 第4戦・第5戦

2020.9/26 SAT ▶ 27 SUN

【オーガナイザー】  
株式会社岡山国際サーキット  
アイダクラブ（AC）

OKAYAMA International Circuit  
岡山国際サーキット

#### 大会公示

2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権第6戦 岡山国際サーキットは国際自動車連盟（FIA）及び日本自動車連盟（JAF）公認のもとに、FIA国際モータースポーツ競技規則とその付則、「2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則」、「2020岡山国際サーキット4輪一般競技規則書」、及び本大会特別規則書に従い国際格式競技として開催される。

また、2020年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権第4戦/第5戦は、日本自動車連盟（JAF）の公認のもと、FIA国際モータースポーツ競技規則とその細則、およびそれに準拠したJAF国内競技規則とその細則、2020年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則、2020岡山国際サーキット4輪一般競技規則書及び本大会特別規則書に従い国内格式競技として開催され、その他の競技については別途特別規則書を発行する。

なお本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。

#### 第1条 競技会名称

2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦  
岡山国際サーキット

#### 第2条 オーガナイザーの名称

株式会社岡山国際サーキット  
代表者：片山 義規  
住所：岡山県美作市滝宮1210  
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600  
アイダクラブ（AC）  
代表者：土井 誠  
住所：岡山県美作市滝宮1210  
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

#### 第3条 大会組織委員会

組織委員長 杉浦 隆浩  
組織委員 秋山 雄亮  
組織委員 土井 誠

#### 第4条 開催日程および開催競技

- ・9月26日（土）スーパーフォーミュラ第2戦 フリー走行  
全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権  
第4戦/第5戦 公式予選  
全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権  
第4戦 決勝レース
- ・9月27日（日）スーパーフォーミュラ第2戦 公式予選・決勝レース  
全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権  
第5戦 決勝レース

#### 第5条 開催場所

岡山国際サーキット  
岡山県美作市滝宮1210  
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

#### 第6条 参加受理

参加申込締め切り後に、参加申込者に対し大会主催者より正式受理または不受理の通知が發送される。

#### 第7条 サーキット、コース公認番号

名称：岡山国際サーキット  
住所：岡山県美作市滝宮1210  
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600  
長さ：3,703m/1周、周回方向：右回り  
コース公認番号：No.2020-1413

#### 第8条 最大決勝出走台数、レース周回数

	最大決勝出走台数	周回数
SF 第2戦	26台	51周 (188.853 km)
SFL 第4戦	34台	18周 (66.654 km)
SFL 第5戦	34台	25周 (92.575 km)

#### 第9条 決勝レーススタート時刻

日時は公式通知に示す。

#### 第10条 公式車両検査

日時：公式通知に示す。  
場所：指定ピットにて実施。

#### 第11条 パークフェルメ（車両保管場所）

決勝レース後の車両保管場所は以下の通りとする。  
・スーパーフォーミュラ：メインストレート上  
・スーパーフォーミュラ・ライツ：各自の指定ピット

#### 第12条 使用タイヤ

以下の指定タイヤとする。  
1. スーパーフォーミュラ  
横浜ゴム株式会社製を指定する。  
2. スーパーフォーミュラ・ライツ  
横浜ゴム株式会社製を指定する。

#### 第13条 使用燃料

1. 本大会で使用できる燃料は、岡山国際サーキットBパドック内ガソリンスタンドで販売される下記のガソリンが指定される。

商品名	出光スーパーゼアス
密度 (15°C) g/cm <sup>3</sup>	0.7337
銅版腐食 50°C, 3hr	1
実在ガム mg/100ml	1以下
蒸気圧 (37.8°C) kpa	64.0
オクタン価 (リサーチ法)	100
ベンゼン 容量%	1以下
MTBE 容量%l.	0.1以下
灯油分 容量%	含まない
メタノール容量%	含まない
エタノール容量%	0.1
酸素分 質量%	1.1
硫黄分 質量%	0.0002
鉛分 g/l	含まない
酸化安定度分	480以上
分留性状°C 10%	52.5
分留性状°C 50%	91.5
分留性状°C 90%	150.0
分留性状°C 終点	179.0
残油量 容量%	1.0
色	オレンジ系色

2. ピット内での燃料貯蔵は、燃料貯蔵用の耐圧性金属容器を用い、最大100リットルまでとする。

#### 第14条 出場受付・書類検査

1. 出場受付・書類検査  
日時：2020年9月25日（金）時間は公式通知に示す。

場 所：16番ピット2F・大会事務局

持参物：・正式参加受理書

※その他提出物は参加受理書に示す。

## 2. 登録の変更

1) ドライバー変更料・・・11,000円(税込み)

2) 車両変更料・・・・・・11,000円(税込み)

3) 変更手順

2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則、2020年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則に準ずる。

## 第15条 参加者ミーティング

全ての参加者または参加者から書面にて正式に指名された代理人(1名/代理人も当該競技に有効な競技参加者許可証を所持していること)は、下記の参加者ミーティングに参加しなければならない。

日 時：公式通知に示す。

実施方法：コントロールタワー2F・ブリーフィングルーム

もしくはWebによるリモート形式。

※ミーティングに参加しなかった場合は、再ブリーフィングを受けなければならない、下記再ミーティング料が必要となる。

再ミーティング手数料：22,000円/人(税込)

## 第16条 ドライバーブリーフィング

全てのドライバーは、下記のドライバーブリーフィングに参加しなければならない。

日 時：公式通知に示す。

実施方法：コントロールタワー2F・ブリーフィングルーム

もしくはWebによるリモート形式。

※ブリーフィングに参加しなかった場合は、再ブリーフィングを受けなければならない、下記再ブリーフィング料が必要となる。再ブリーフィング手数料：22,000円/人(税込)

## 第17条 審判員

FIA国際モータースポーツ競技規則第149条およびJAF国内競技規則10-20の審判員の判定事項は次の通りとする。

1. 審判員(走路)：

- ・FIA国際モータースポーツ競技規則付則H項に関する判定。
- ・FIA国際モータースポーツ競技規則付則L項第4章2.に関する判定。
- ・2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則、全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則第19条ドライバーの遵守事項に関する判定。

2. スタート審判員：

- ・2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則、全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則第31条スタート手順に関する判定。

3. 審判員(ピット)：

- ・2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則、全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則第21条ピットエリア等に関する判定。

4. 決勝審判員

- ・2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則、全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則第35条レース終了に関する判定。

なお、上記1.、2.、3.、4.の判定事項に関しては、FIA国際モータースポーツ競技規則第149条-f)及び第176条に従い抗議は認められない。

また、審判員の氏名はFIA国際モータースポーツ競技規則第149条-c)に従い公式通知によって公表する。

## 第18条 記者会見

1. スーパーフォーミュラ

日 時：9月27日(日)公式予選および決勝レース暫定表彰後

場 所：コントロールタワー2F・ブリーフィングルーム

方 法：Webによるリモート形式

2. スーパーフォーミュラ・ライツ

日 時：9月26日(土)・27日(日)

各決勝レース終了後(暫定表彰後)

場 所：コントロールタワー2F・ブリーフィングルーム

方 法：Webによるリモート形式

## 第19条 公式通知の掲示場所

WEB形式での公式通知掲示板とする。

## 第20条 賞典

各レース1～3位のドライバーには主催者よりトロフィーが授与される。

SF1位のチーム監督にはチーム監督賞としてトロフィーが与えられる。

日 時：決勝正式結果発表後

場 所：16番ピット2F・大会事務局

※賞典の内容は各レースシリーズ規定に準ずる。

## 第21条 JAF組織許可番号

2020年-第0006号

## 第22条 プラクティスセッション(公式予選)

1. スーパーフォーミュラ

①2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第27条

1. 2)に基づいて行われる。

②2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第27条

3. を適用し、公式予選Q1をグループ分けする。

・Q1は、2グループ(A組・B組)に分けて実施する。

グループ分けは、前大会終了時点でのドライバーズランキングを考慮し主催者が決定する。

・参加車両が複数台のエントラントについては、少なくとも1台を別の組分けとする。

・Q1は、A組10分間走行後、10分間のインターバルを挟み、B組10分間の走行を実施する。

・Q1結果の各組上位7台(計14台)がQ2へ進出する。

・公式予選通過基準タイムは、Q1各組において達成された同組1位タイムの107%以内とする。

・Q2に進出できなかった車両には、Q1で最も速いタイムを記録した組の8位に予選総合15位が与えられ、別の組の8位に予選総合16位が与えられる。以降交互に総合予選順位が決定される。

2. スーパーフォーミュラ・ライツ

2020年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則第27条1. 1)に基づいて行われる。

## 第24条 赤旗によるレース中断時の停車位置(赤旗ライン)

・コース上赤旗ライン：コントロールライン手前メインストレート上

・ピットレーン上赤旗ライン：18番ピット前ピットレーン上

なお、公式予選時は各自ピットとする。

## 第25条 SFオーバーテイクシステム運用

2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第24条2. 7)に基づくオーバーテイクシステムの使用は、決勝レースにおいて合計100秒間を上限に使用することができる。

## 第26条 SF燃料補給の禁止

SF決勝レース中は、いかなる場合でも燃料の補給は行なってはならない。

## 第27条 レース終了

2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第6条6. 3)

に基づくレース終了時間は、1時間15分とする。また、第6条6. 2)

に基づく中断を含む最大総レース時間は、2時間とする。

## 第28条 自動計測発信装置(トランスポンダー)

参加車両はタイムスケジュールに記載された時間にトランスポンダー誓約書と引き換えに配布されるトランスポンダーを公式車検時までに取り付けなければならない。また、返却は競技終了後速やかに大会事務局に返却しなければならない。

## 第29条 保険料

ドライバーは900万円以上、ピット要員は400万円以上の傷害保険に加入していなければならない。出場申し込みの際に「保険加入済申告書」を提出しなければならない。レースに有効な保険に未加入または補償額が国内競技規則付則「自動車競技の組織に関する規定」第8条に定める額(ドライバー900万円以上/ピット要員400万円以上)に満たない場合は、別途出場登録料が必要となるので大会事務局にて所定の手続きを行う事。

## 第30条 競技主要役員

審査委員長	柘植 和廣(JAF派遣)
審査委員	鈴木 隆史(JAF派遣)
審査委員	藤永 雅雄(組織委員会任命)

競技長	臼杵 正弘
副競技長	河股 俊治・前澤 伊織
事務局長	数山 真也
コース委員長	田口 智弘
技術委員長	中村 公彦
計時委員長	寺尾 茂己
救急委員長	森山 賢
大会医師団長	荻野 隆光
広報委員長	畑 義継

<JRP派遣役員>

SFレースディレクター 宮沢 紀夫

SFテクニカルディレクター 堀 拓也

SFエンジン管理者 稲垣 秋介

<SFL協会派遣役員>

SFLレースディレクター 飯田 章

SFLテクニカルディレクター 鬼木 秀和

SFLエンジン監視員 林 孝徳

## 第31条 会場内見取り図

ピット・パドック内見取り図は公式通知に示す。

以上  
大会組織委員会